

# 2022 年度大型クラゲ出現情報 (No.1)

岩手県水産技術センター  
令和 4 年 9 月 20 日

## 秋田県沖で大型クラゲの出現が確認されました

一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果の概要を紹介します。

### 1 本県における大型クラゲ出現状況 (図)

現時点では、本県海域での大型クラゲの出現は報告されていません。

### 2 全国の大形クラゲ出現状況の概要 (図)

秋田県で今年度初となる出現報告がありました。定置網や底曳網で 50~100cm 程度のサイズが数個体確認されています。

今年度の大型クラゲは、日本海の広範囲の底曳網、まき網、定置網で少量が確認されています。9月上旬までは出現情報が中国地方以西に集中していましたが、若狭湾や能登半島などの沿岸域を経由せず、沖合を北上して東北地方に到達した個体が、先週より報告されるようになりました。今後も北部日本海側では散発的な出現が続く可能性があります。

上記 1 及び 2 の情報から判断すると、大型クラゲが近日中に本県沖に到達する可能性があります。

例年と比較して出現状況が異なり、少量ではあるものの、見通しがつきにくい出現が続いています。台風の通過により状況が変化することも考えられますので、警戒が必要です。

大型クラゲの入網や目撃情報などが確認されましたら、最寄りの水産部、水産振興センター又は水産技術センターまでお知らせください。

(参考)

大型クラゲに関する情報は、漁業情報サービスセンターが随時ホームページで公開しておりますので、併せて御覧ください (URL : <http://www.jafic.or.jp/kurage/>)。

お問い合わせ先  
漁業資源部 (担当: 岡部)  
電話: 0193-26-7915  
FAX: 0193-26-7920  
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

## 2022年度大型クラゲ出現量 2022年9月20日現在

最近2週間の出現情報から、明確な数量の記載があった全てのデータで、1日あたりの底びき・調査船等からの報告(入網数、目視数)と定置網等への入網数で分けて表示してあります。報告に幅があった場合(たとえば50~100個体)は、より数量の大きい方を採用しています。  
海区単位の報告の場合は海区中央部に表示しており、正確ではありません。

有害生物漁業被害防止総合対策事業  
NPO法人 水産業・漁村活性化推進機構  
JAFIC/一般社団法人 漁業情報サービスセンター  
国立研究開発法人 水産研究・教育機構

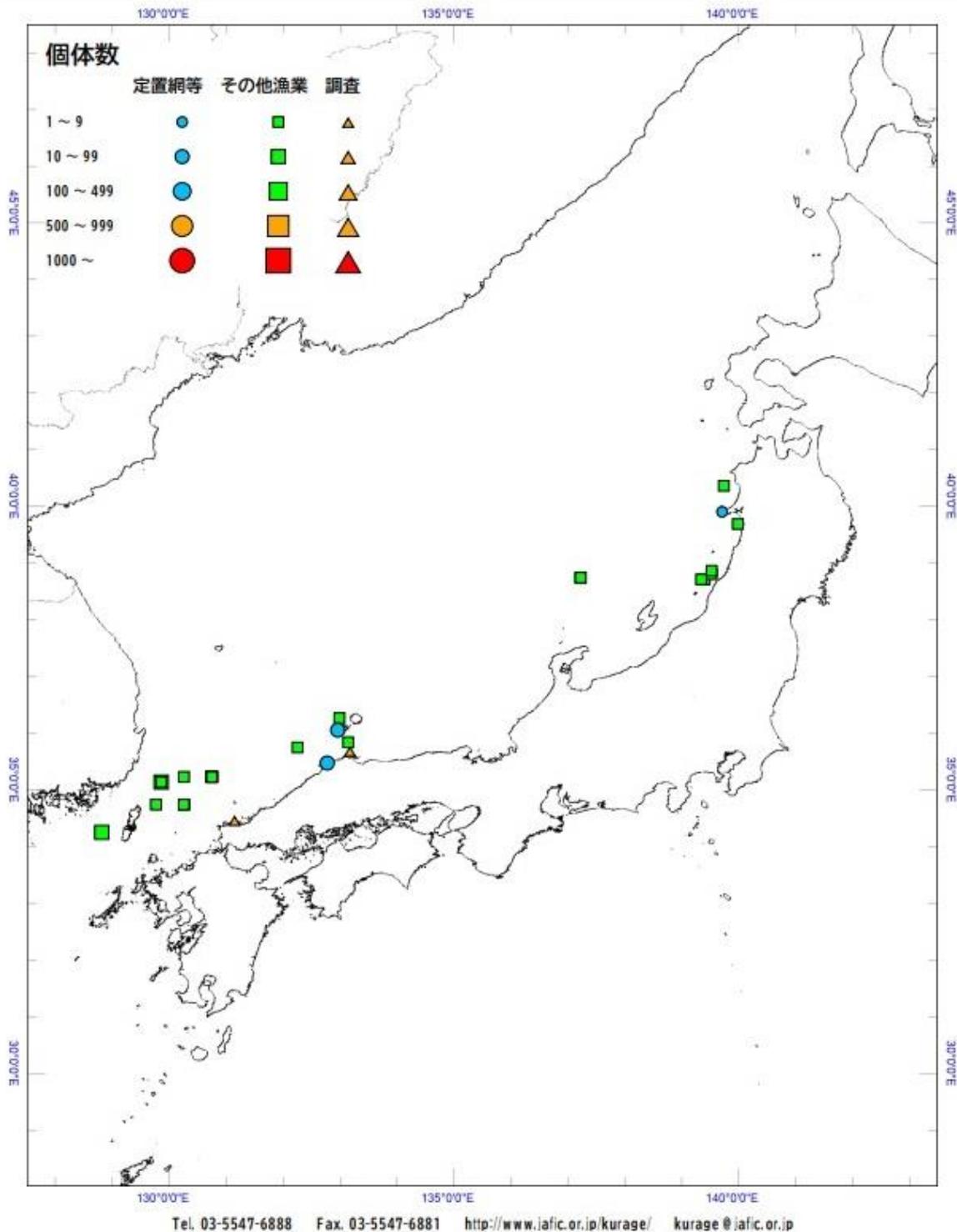


図 2022年9月20日現在の大型クラゲの出現状況 (漁業情報サービスセンター大型クラゲ出現情報 (<http://www.jafic.or.jp/kurage/>) より引用)